

図工 家庭学習課題(5月)

配布日 2020年5月 11日(5月29日までの課題)
18日、25日は新たな課題なし

学年	内容	進め方	教科書	ねらい	自宅に必要なもの
1	クレパスでたのしくえをかこう(1枚から3枚くらいかく)	11日～29日までに1枚から3枚程度描く。 思いついたものをたくさん描く。 1枚にたくさん描いても良いし、何枚かにそれぞれ題材をひとつずつ描いてもよい。	かきたいものなあに P10～11	思いのままに描いたり塗ったり試しながら、クレヨン・パスで工夫してかく。	クレパス 用紙(大きさや質は任意)
2	クレパスでたのしかったことを絵にしよう(5月中に1枚)	11日～何を題材にするか考える(家族で過ごしたことやお正月の事などでもよい。) 18日～下描き。 25日～ていねいに塗って仕上げる。	たのしかったよドキドキしたよ P18～19	毎日の生活の中で楽しかったことや頑張ったことなどを絵で表す。	クレパス 用紙(大きさや質は任意)
3	絵の具をつかってみよう(5月中に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。	絵のぐ+水+ふで=いいかんじ! (P8～9)	絵の具と水、筆で試しながら、自分の色をつくり、水の量や筆のかすれや線の違いを楽しむ。	水彩絵の具 用紙(大きさや質は任意)
4	100年後の地球をかこう(5月中に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。	まぼろしの花 P16～17	楽しく夢のある世界を空想しながら想像を広げて絵に表す。	描画材料(水彩絵の具、色鉛筆、クレパス、マーカー、サインペン、、貼り絵の材料など自由。組み合わせも可) 用紙(大きさや質は任意)
5	日本の伝統や文化にふれよう(5月中に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。 (絵などにする場合はTVやWEB、書籍などを参考にして模写してもよい。絵にせず、鑑賞する場合は感じたことなどをメモ書きしておくことと授業が始まるからの資料になる。)	身近なものを見つめて 教科書2～4	我が国の親しみのある美術作品の造形的な良さや美しさ、表現の意図や特徴などについて、感じ取ったり、考えたり、し、自分の見方や感じ方を深める。	自由な描画材料(絵で表す場合) 用紙(大きさや質は任意) 鑑賞のみの場合はメモ用紙
6	世界のアートにふれよう (世界中の文化や伝統を感じる) (5月中に1枚)	11日～29日で1枚仕上げる。 (絵などにする場合はTVやWEB、書籍などを参考にして模写をしてから自分の作品にしてもよい。絵にせず、鑑賞する場合は感じたことなどをメモ書きしておくことと授業が始まるからの資料になる。)	表現にこめた思い P31～32	世界的に有名な作品を通して、主体的に、作者が作品に込めた思いを想像したり、考えたりする。またそれらの鑑賞をきっかけにして自分の表現活動を広めようとする。	自由な描画材料(絵で表す場合) 用紙(大きさや質は任意) 鑑賞のみの場合はメモ用紙